

微小害虫の生態と防除



▲輸入切花の検査



▲実体顕微鏡による確認



▲*Tetranychus hydrangeae*
雌成虫



▲*Frankliniella shultzei* 雌成虫



▲トマトの果托でコロニーを形成しているトマトサビダニ



▲トマトサビダニによる果実の被害



▲トマトサビダニによるトマト葉の被害



▲ミカンキイロアザミウマ成虫



▲ミカンキイロアザミウマによる被害果



▲ミナミキイロアザミウマ成虫



▲アザミウマ幼虫を捕食中のハナカメムシ (*Orius* sp.)



▲球根で越冬中のグラジオラスアザミウマの成虫と前蛹



▲グラジオラスアザミウマによる花の被害



▲タバココナジラミの成虫、幼虫及び脱皮殻



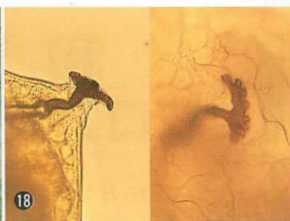
▲タバココナジラミの吸汁によって起こるトマト果実の着色異常症



▲オンシツコナジラミ成虫



▲オンシツコナジラミ 4 齢幼虫



▲マメハモグリバエ(左)とナスハモグリバエ(右)の後気門の形態の違い



▲マメハモグリバエの天敵 (コバチの一種)

写真提供

- ①, ②, ③, ④ 小田義勝氏, ⑤, ⑥, ⑦ 田中寛氏, ⑧, ⑨ 土屋雅利氏, ⑩, ⑪ 河合章氏, ⑫, ⑬ 中垣至郎氏, ⑭, ⑮ 松井正春氏, ⑯, ⑰ 田中清氏, ⑱, ⑲ 西東力氏

シンビジウム



▲シンビジウム



▲シンビジウム腐敗病 (*Fusarium oxysporum*) : パルプ及び根に発生し、発病株は新葉がパルプから容易に離脱する



▲シンビジウム葉枯病 (*Cylindrosporium* sp.) : 葉に発生し、葉先が褐色に枯死する



▲シンビジウム褐色腐敗病 (*Pseudomonas gladioli* pv. *gladioli*) : 葉及びパルプに発生し、葉先から褐色に腐敗する



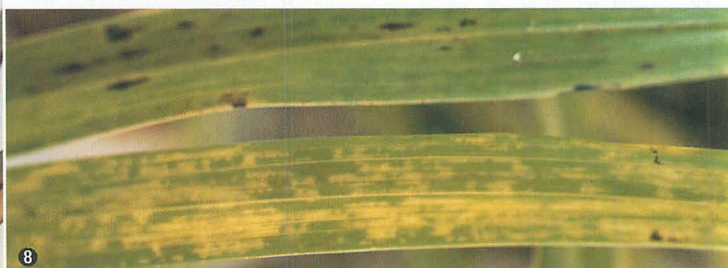
▲シンビジウム炭そ病 (*Colletotrichum gloeosporioides*) : 葉に発生し、中心が白色を帯びた黒褐色の病斑となる



▲シンビジウム苗黒腐病 (*Pythium ultimum*) : 苗に発生する。パルプ及び葉が黒褐色に腐敗し、立枯状となる



▲CyMV (cymbidium mosaic virus) によるシンビジウムの葉のモザイクとえそ斑



▲ORSV (*Odontoglossum ringspot virus*) によるシンビジウムの花の斑入り

(関連記事 55 ページに
写真提供 ①, ⑦, ⑧ : 井上成信氏
②~⑥ : 木嶋利男氏)